

**新幹線まちづくり推進上越広域連携会議  
設立総会**

**議案**

**日時** 平成23年4月28日(木) 午後2時～  
**会場** 上越商工会議所大会議室

---

## 目 次

---

第 1 号議案	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議の設立について .....	1
第 2 号議案	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約について .....	2
第 3 号議案	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議役員を選出について .....	6
第 4 号議案	平成 23 年度事業計画について .....	7
第 5 号議案	平成 23 年度収支予算について .....	8
第 6 号議案	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議幹事会の設置について .....	10
第 7 号議案	新幹線まちづくり推進上越広域連携会議部会の設置について .....	11

### <資 料>

資料 1	顧問 .....	17
資料 2	事務局 .....	18
資料 3	平成 23 年度事業計画（案） .....	19
資料 4	上越市新幹線まちづくり推進連携会議準備会 事業報告 .....	22

## 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議の設立について

平成 27 年春、いよいよ 4 年後に北陸新幹線が開業を迎えます。

新幹線の開業により、首都圏や関西圏、北陸方面とのアクセス性が向上し、広域かつ多岐にわたる分野でこれまで以上に交流の促進が見込まれ、地域経済の活性化が期待されます。

このような新幹線の開業効果を最大限にいかすため、今年 2 月には、観光やビジネスだけでなく、農業や医療、教育など、地域の様々な分野の皆さんからご意見をいただきながら「上越市新幹線まちづくり行動計画」を策定し、この計画を着実に進めるため、関係団体の皆様からの賛同を得て、「上越市新幹線まちづくり推進連携会議設立準備会」が発足しました。

準備会ではこの間、計画の推進に向けた体制や事業計画について検討を進めてまいりましたが、この計画を着実に推進するためには、行政と関係団体の皆さんとの連携が不可欠です。

そこで本日、地域の商工団体、観光団体、交通事業者、農業関係団体、教育関係団体、医療関係団体、スポーツ団体、行政機関の参画を得て、「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議」を設立し、新幹線開業効果を最大限にいかすための様々な取組を推進してまいります。

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本会議は、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議（以下「連携会議」という）と称する。

(目的)

第2条 連携会議は、北陸新幹線の開業がもたらす様々な効果をいかしたまちづくりを推進するため、上越市新幹線まちづくり行動計画（以下「計画」という。）に登載する取組の推進、評価及び検証並びに計画の見直しを行うとともに、計画に登載する取組実施主体間の連絡調整等を円滑に行うことにより、新幹線開業に向けたまちづくりを総合的かつ計画的に実施することを目的とする。

(協議事項)

第3条 連携会議の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 計画の策定、見直しに関すること。
- (2) 計画に登載する取組の推進、評価及び検証に関すること。
- (3) その他目的を達成するために必要な事項。

第2章 組織等

(組織)

第4条 連携会議は、別表に掲げる団体をもって組織する。

(役員)

第5条 連携会議に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 6名

2 会長、副会長は構成団体の合意により決定する。

(役員の仕事)

第6条 会長は、連携会議を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

(顧問)

第7条 連携会議に、顧問を置く。

2 顧問は、構成団体のうち行政機関により組織する。

3 顧問は、連携会議の運営に関する重要な事項について、会長の要請により必要な行為を行う。

### 第3章 総会

(総会)

第8条 総会は、次の事項を決議する。

- (1) 事業計画
- (2) 歳入歳出予算及び決算に関すること。
- (3) 計画及び規約の改訂に関すること。
- (4) 役員を選任に関すること。
- (5) その他会長が必要と認める事項

2 総会は会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

(専決処分)

第9条 会長は、総会を招集する時間的猶予がないときは、前条第1項各号に掲げる事項について専決することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告し、その承認を得なければならない。

### 第4章 幹事会

(幹事会)

第10条 連携会議の目的を円滑に遂行するため、幹事会を設置する。

2 幹事会は、連携会議の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。

- (1) 連携会議の円滑な運営の補助
- (2) 新幹線開業効果を発揮する取組の重点化
- (3) 部会間の連絡調整

(組織)

第11条 幹事会は、次条の規定により設置する部会の部会長、副部会長、その他連携会議の構成団体のうち、会長が指名する者により組織する。

### 第5章 部会

(部会)

第12条 連携会議は、専門的な事項を検討し、及び推進するため、部会を設置する。

2 部会は、連携会議の要請により必要に応じて組織する。

(部会長)

第13条 部会に部会長及び副部会長を置く。

- 2 部会長及び副部会長は、会長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故がある場合には、副部会長がその職務を代理する。

(部会の会議)

第14条 部会長は、部会を招集し、その会議の座長となる。

- 2 座長は、必要があると認めるときは、部会に委員以外の者の出席を求めることができる。

## 第6章 事務局

(事務局)

第15条 連携会議、幹事会、各部会等の会務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局に、事務局長及び事務局次長を置き、会長が任命する。
- 3 事務局は、社団法人上越観光コンベンション協会、社団法人妙高市観光協会、上越商工会議所、上越市新幹線・交通政策課、妙高市企画政策課が担任し、事務所は上越市新幹線・交通政策課におく。

## 第7章 会計

(会計)

第16条 連携会議の経費は、交付金、負担金、寄付金、協賛金その他の収入をもって充てる。

- 2 連携会議の会計は、上越市及び妙高市の会計管理者が監査し、前年度の決算について審査を行い、その結果を総会において報告する。

(会計年度)

第17条 連携会議の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第8章 解散

(解散)

第18条 連携会議は、第2条に掲げる目的を達成したときに解散する。

## 第9章 補足

(補足)

第19条 この規約に定めるもののほか、連携会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成23年4月28日から施行する。

## 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

区 分	団 体 名
商 工 団 体	上越商工会議所
	新井商工会議所
	上越市商工会連絡協議会
	社団法人上越青年会議所
	社団法人新井青年会議所
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会
	社団法人妙高市観光協会
	財団法人雪だるま財団
交 通 事 業 者	北越急行株式会社
	頸城自動車株式会社
	頸南バス株式会社
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店
	上越市ハイヤー協会
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学
	新潟県立看護大学
医 療 関 係 団 体	新潟県立中央病院
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院
	上越地域医療センター病院
ス ポ ー ツ 団 体	一般財団法人 上越市体育協会
	妙高市体育協会
行 政 機 関	上越市
	妙高市
	柏崎市
	十日町市
	佐渡市
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所
	国土交通省 北陸信越運輸局 企画観光部
	新潟県

(30 団体)

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議役員を選出について

会長 (1)	田中 弘邦 (社)上越観光コンベンション協会 会長
副会長 (6)	高橋 信雄 上越商工会議所 副会頭
	横山 孝雄 新井商工会議所 会頭
	荻谷 賢一 上越市商工会連絡協議会 会長
	大島隆一郎 (社)上越青年会議所 理事長
	土屋 博 (社)妙高市観光協会 会長
	服部 武 えちご上越農業協同組合 経営管理委員会会長

## 平成23年度事業計画

### 1. 部会による活動

連携会議による今年度の活動は、次の3つの部会による事業を基本とする。

#### (1) 開業イベント・PR 部会

ソフト的な事業を中心に、短期的かつ直接的にPR効果が高いと見込まれる事業、開業に向けて具体的に事業を開始する必要がある事業などについて、「開業イベント・PR 部会」を関係団体により構成し、取り組むこととする。

#### (2) 行動計画推進部会

各団体が今後取り組みを検討している事業、例えば商品開発や事業企画といった「シーズ（活動の種）づくり」を目的とする事業について、「行動計画推進部会」を関係団体により構成し、取り組むこととする。

なお、本部会における検討成果をもとにした事業提案などについて、その提案がまとまりしだい、「開業イベント・PR 部会」へと事業を移管し、速やかな活動へとつなげる。

#### (3) 駅名等検討部会

仮称扱いとなっている新幹線駅の名称や、駅周辺の公共施設について、誰もがわかりやすく愛着が持てることや、地域のPRにつながる効果をもつことなどの視点から「駅名等検討部会」を組織し、検討を行う。

### 2. 連携会議による活動

各部会による検討や取組を通じ、連携会議の構成団体に属さない関係機関などの協力が不可欠な事項等が発生した場合、必要に応じて要望活動やPR活動などによる働きかけを行う。

### 3. その他

上記のほか、目的達成のため連携会議が必要と認める事業について、必要に応じた活動を行う。

## 平成23年度収支予算

### 〈収入の部〉

(単位：円)

科目	予算額	説明
負担金	560,000	
交付金	9,400,000	上越市
	6,000,000	〃 (設立準備会への交付)
	3,400,000	〃 (連携会議への交付)
	1,700,000	上越商工会議所
雑収入	1,000	預金利息等
計	11,661,000	

### 〈支出の部〉

(単位：円)

科目	予算額	説明
事業費		
開業イベント・PR部会費	7,235,000	
	3,944,000	(準備会で実施) ・観桜会イベント開催費 220,000 ・ホームページ作成 1,430,000 ・情報発信 (PR看板等設置) 1,194,000 ・開業準備イベント検討委託費 1,100,000
	3,291,000	・イベント開催 ・広報・PR活動
行動計画推進部会費	3,200,000	
	2,050,000	(準備会で実施) ・開業準備プラン検討委託費 2,050,000
	1,150,000	・観光ツアー商品造成等
駅名等検討部会費	1,000,000	・駅名等検討
その他活動費	50,000	・要望活動など 50,000
連携会議運営費	176,000	
	6,000	(準備会で実施) ・設立総会準備費
	170,000	・連携会議運営費 (出張費、消耗品、コピー、トナー、郵送費等)
計	11,661,000	

※必要に応じて科目間の流用を行うことができる。

※設立準備会の予算、財産、事業等は、平成23年4月28日の連携会議の設立をもって、連携会議に継承するものとする。

(補足説明) 負担金及び交付金の区分について

区 分	説 明
負担金	連携会議の運営等を目的として、各団体が一定の割合に基づき支出する「共通経費」を言います。その用途は主に次の2つです。 ① 共通事業 要望活動や、関係団体が共同して行う事業（例えば情報誌への広告掲載や開業 PR 商品の作成、観光イベント）など、連携会議が一体となって行う活動に対する支出 ② 事務費など 連携会議の運営にあたり必要となる事務用品・郵送費・雑費（コピー費用やトナー購入等）に対する支出
交付金	各団体が事業実施に必要な経費を支出し、事業計画に基づき相互負担しながら支出します。 今年度は、上越商工会議所と上越市の2団体が支出することとしています。

※連携会議への支出方法について

上記いずれの支出についても、総会において本議案を承認いただいた後、連携会議から各団体に発送する請求書に基づき、連携会議の口座にお振込いただく流れとなります。

※事業費の支払方法について

各団体から連携会議への支出を受けた後、各事業を行う団体から事業計画に基づく申請を受けて概算費用をお支払いし、事業実施後、各団体から提出いただく実績報告に基づき精算（執行残の返納処理等）を行います。

## 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

## 幹事会

連携会議の目的を円滑に遂行するため、全30団体の実務者レベルで構成する幹事会を置く。

区分	団体名	備考
商工団体	上越商工会議所	
	新井商工会議所	
	上越市商工会連絡協議会	
	社団法人上越青年会議所	
	社団法人新井青年会議所	
観光団体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
	財団法人雪だるま財団	
交通事業者	北越急行株式会社	
	頸城自動車株式会社	
	頸南バス株式会社	
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店	
	上越市ハイヤー協会	
農業関係団体	えちご上越農業協同組合	
教育関係団体	国立大学法人 上越教育大学	
	新潟県立看護大学	
医療関係団体	新潟県立中央病院	
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院	
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院	
	上越地域医療センター病院	
スポーツ団体	一般財団法人 上越市体育協会	
	妙高市体育協会	
行政機関	上越市	
	妙高市	
	柏崎市	
	十日町市	
	佐渡市	
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所	
	国土交通省 北陸信越運輸局 企画観光部	
	新潟県上越地域振興局	

(30 団体)

## 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

### 部 会

専門的な事項を検討し、及び推進するため、今年度は次の3つの部会をおく。

#### 開業イベント・PR 部会

今年度の事業計画として予定している開業関連イベントやPR 事業について、実施に直接的に関係する11 団体により構成する。

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	新井商工会議所	
	社団法人上越青年会議所	
	社団法人新井青年会議所	
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合	
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学	
	新潟県立看護大学	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	

(11 団体)

## 行動計画推進部会

今年度の事業計画として予定している開業準備プラン策定等について、構成団体による幅広い観点からの検討を要することから、全 30 団体により構成する。

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	新井商工会議所	
	上越市商工会連絡協議会	
	社団法人上越青年会議所	
	社団法人新井青年会議所	
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
	財団法人雪だるま財団	
交 通 事 業 者	北越急行株式会社	
	頸城自動車株式会社	
	頸南バス株式会社	
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店	
	上越市ハイヤー協会	
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合	
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学	
	新潟県立看護大学	
医 療 関 係 団 体	新潟県立中央病院	
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院	
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院	
	上越地域医療センター病院	
ス ポ ー ツ 団 体	一般財団法人 上越市体育協会	
	妙高市体育協会	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	
	柏崎市	
	十日町市	
	佐渡市	
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所	
	国土交通省 北陸信越運輸局 企画観光部	
	新潟県上越地域振興局	

(30 団体)

## 駅名等検討部会

幅広い観点から駅名等を検討するため、構成団体のほか、市民の参画を得て構成する。

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	社団法人上越青年会議所	
観 光 団 体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
農 業 団 体	えちご上越農業協同組合	
教育関係団体	国立大学法人上越教育大学	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	
市 民 等	駅名を考える会	1名
	公募市民	2名（公募）

(8団体、市民等3名)

# 資料

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議  
顧 問

区 分	団 体 名
行 政 機 関	上越市長
	妙高市長
	柏崎市長
	十日町市長
	佐渡市長
	国土交通省 北陸地方整備局高田河川国道事務所長
	国土交通省 北陸信越運輸局企画観光部長
	新 潟 県 交通政策局長

(8 団体)

**新幹線まちづくり推進上越広域連携会議  
事務局**

会議の設営や団体間の連絡、事業計画の素案検討など、各種庶務を担う中心的な団体により構成する。

区分	団体名	備考
商工関係団体	上越商工会議所	
観光関係団体	社団法人上越観光コンベンション協会	
	社団法人妙高市観光協会	
行政機関	上越市	
	妙高市	

(5 団体)

## 平成 23 年度事業計画（案）

今年度、実施する事業は、「上越市新幹線まちづくり行動計画」（平成 23 年 2 月策定）に登載されている事業をまとめたものです。

具体的な内容については、各部会及び幹事会で検討のうえ決定します。

<事業費>

### ◆開業イベント・PR部会 7,235 千円（予定）

地域に向け、開業時期が迫りつつあることや、開業効果を高めるため地域をあげた協力が必要であることを広くアピールするため、「開業 4 年前カウントダウンイベント」の開催を柱として事業を展開する。

#### 【C6 魅力あるイベントや催し物への誘客促進】

##### 事業 No1 開業イベントの開催

- ・ 観桜会新幹線 PR イベント、開業 4 年前イベントの開催など。

##### 事業 No2 後援・協賛事業

- ・ 他団体が行う事業を連携会議の冠事業として開催するもの。

#### 【G1 新幹線開業 PR による地域の機運醸成】

##### 事業 No3 開業 PR 事業

- ・ 開業看板設置、開業スローガンの活用、開業 PR グッズの作成、新駅市民見学会など。

#### 【G3 多様なツールをいかした地域の魅力発信】

##### 事業 No4 ホームページ作成

- ・ 連携会議のホームページを作成し、連携会議の活動状況をお知らせするほか、構成団体の PR などを行う。

### ◆行動計画推進部会 3,200 千円（予定）

「行動計画」の趣旨に鑑み、連携会議の活動を推進するための検討（企画提案や商品開発など）を行う。

#### 【C7 多彩な観光メニューやルートづくり】

##### 事業 No5 旅行商品開発・セールス

- ・ 上越地域の観光資源を広域的に連携させることにより、新たな旅行商品の開発を行う。

#### 【G1 新幹線開業 PR による地域の機運醸成】

##### 事業 No6 開業準備プラン策定委託

- ・ 開業までの 4 年間に行う事業について検討するもの。

**◆駅名等検討部会 1,000 千円（予定）**

現在、仮称となっている新幹線新駅について、地域の知名度向上や地域における愛着の視点などから検討を行う。

**【G4 新幹線駅名等の検討を通じた知名度向上】**

**事業 No7 駅名等検討**

- ・ 駅名等検討部会を開催・運営するもの。

**◆その他活動 50 千円（予定）**

必要に応じ、要望活動などを行う。

**【G1 新幹線開業 PR による地域の機運醸成】**

**事業 No8 要望活動の実施など**

- ・ 必要に応じ、要望活動などを行うもの。

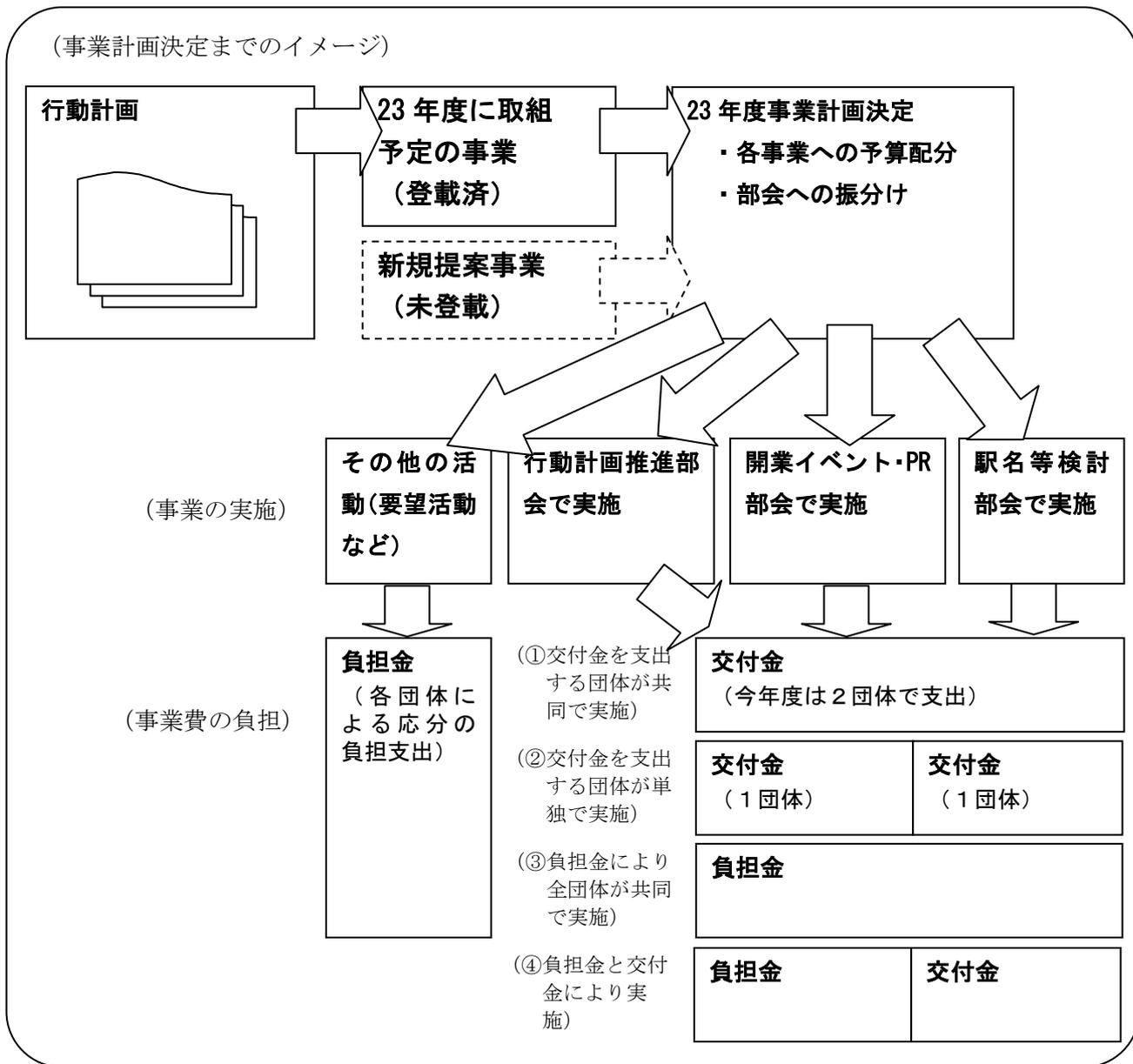
<連携会議運営費>

**◆事務費 176 千円（予定）**

連携会議の運営に必要な事務に要するもの。

(補足説明) 事業の実施方法について

- 事業計画は基本的に各部会で実施しますが、連携会議が直接行う事業（要望活動など）については、その内容に応じて実施方法を検討します。
- 事業費は事業計画に基づき連携会議において決定し、その財源である負担金・交付金の支出割合は、事業の性格や効果に応じ団体間で決定します。



# 事業報告 1

## 観桜会新幹線PRイベント

- 1 開催日時 平成23年4月9日(土) 10:30~16:00  
※観桜会イベント「高田本町フェスタらーめん横町」内で開催
- 2 実施主体 上越市新幹線まちづくり推進連携会議設立準備会
- 3 会場 上越市本町3・4・5丁目商店街(歩行者天国)
- 4 イベント内容

① 新幹線クイズ大会(12:00~12:40)

- ・クイズの内容は、子供が回答できる簡単なものから、トリビア的なものまで出題
- ・成績上位7人に対し、新幹線関連グッズや4市の特産品等をプレゼント

【参加者:約70人うちクイズ参加約50人】

② 北陸新幹線PRブースの設置(10:30~16:00)

- ・クイズ大会の実施場所近くにブースを設置し、地域スローガンの啓発と新幹線チラシや5市の観光パンフレット等を配布しながら、新幹線開業機運の醸成を図った。

【パンフレット等配布数:約300人】

5 イベントの様子



けんけんずとミョーコーさんが会場内でPR



準備会会長あいさつ



新幹線クイズの様子



クイズの勝者に各市の特産品をプレゼント



PRブースの様子1



PRブースの様子2

# 事業報告 2

## 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 ホームページの開設について

- 1 開設日 平成 23 年 4 月 28 日(木)  
※新幹線まちづくり推進上越広域連携会議設立と同時に開設
- 2 URL <http://shinkansen-joetsu-koiki-renkeikaigi.jp>
- 3 サイトイメージ

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

北陸新幹線開業  
上越地域の統一スローガン

ホーム | 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議とは? | 参加団体 | お問い合わせ

北陸新幹線開業に向けて  
新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

お知らせ

- ▶ 2011/04/28 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議が発足しました。
- ▶ 2011/04/28 本ホームページを開設しました。

北陸新幹線開業について

**新幹線開業が上越市に与えるインパクト**

北陸新幹線の開業によって、上越市と沿線都市との移動時間が短縮し、交流圏が飛躍的に拡大します。

詳しくはこちらから

**新幹線開業がもたらすチャンス!**

上越市にとって新幹線開業は、観光やビジネスはもちろんのこと、農業や医療福祉、教育など、様々な分野でその効果が広がる、またとないチャンスです。

詳しくはこちらから

新幹線まちづくり行動計画  
～みんなが取り組む行動計画～

計画書をダウンロードいただけます

詳細版：ダウンロード [PDFファイル/3.75MB]  
概要版：ダウンロード [PDFファイル/1.14MB]

北陸新幹線開業上越地域の  
統一スローガンの活用について

詳しくはこちらをご覧ください

このページのTOPへ HOMEへ戻る

Copyright 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議, All rights reserved.

#### 4 今後の予定

- ・各団体のページを作成 → CMS (コンテンツマネジメントシステム) を導入し、各団体が独自に更新できるよう整備
- ・デザイン、記載内容の精査などを随時実施

# 事業報告 3

## 北陸新幹線開業準備プラン作成業務委託

### 1 目的

平成 26 年度末に予定されている北陸新幹線の開業に向け、その開業効果をいかした取組を推進するため、民間業者の経験やノウハウ、斬新なアイデア等を活かした有効かつ効果的な開業記念イベント等の実施に向けたプランの作成と、地域の機運醸成イベントの開催を目的に実施する。

### 2 委託業者

株式会社ジェイアール東日本企画

(新潟市中央区花園 1-1-1 JR 東日本新潟支社ビル 4F)

### 3 業務の内容

#### (1) 企画提案及び実施 (23 年度事業)

- 新幹線開業に向けた機運醸成イベント (1 回) の企画・運営等

#### (2) 企画提案及び実施に向けた準備 (24 年度以降の事業)

- 平成 24 年度から実施する開業記念イベントの企画及び実施に向けた準備
- 開業記念イベントのキャンペーンの企画及び実施に向けた準備
- 新幹線開業までの軌跡を残す開業記念誌の骨子作成
- 上越地域で実施しているイベント等を結びつけ、新しいイベント等の開催の企画・実施に向けた準備
- 来訪者の受入体制 (おもてなし) の企画及び実施に向けた準備

#### (3) 開業 P R ・開業記念イベント等実施企画書の作成

- 上記(2)を取りまとめた開業 P R ・開業記念イベント等実施企画書を作成する。
- それぞれの業務内容のほか、概算事業費及び実施スケジュール (年次計画) についても実施企画書に盛り込むものとする。(その他、次年度以降に実施するために必要な情報含む)



開業まで4年間に連携会議が行う取組ステップを検討委託。途中、連携会議の意見をふまえ、ブラッシュアップしていきます。

# 事業報告 4

## 上越地域の統一スローガン公募事業

**事業概要** 北陸新幹線開業に向けた機運醸成をはかり、且つ、上越全域で親しまれ広くご活用いただくことを目的に、上越地域の統一スローガンを公募し、最優秀作品を含む9作品を選定した。受賞者には副賞として上越地域の魅力ぎっしりギフトセットを提供し、最優秀賞については上越在住デザイナー深井和子さんへ依頼し、文字をデザイン化した。

結 果	最優秀賞	・ 義の心 謙信公の地 いざ出陣	(上越市在住 松野 貞夫 様)
	優 秀 賞	・ 走れ!! とまれ!! わがまち上越 夢をのせ	(上越市在住 池墻 幸子 様)
・ 謙信公の上越(ふるさと)に 明日呼ぶ北陸新幹線		(新潟市在住 大岩 孝 様)	
・ 速く! 早く! レールに乗って「新交流時代」		(安塚区在住 市村 俊哉 様)	
佳 作	・ 新幹線 むかえる笑顔に 広がる夢・未来	(妙高市在住 森嶋 豊 様)	
	・ 開業で むすぶ地域の 輪と心	(兵庫県在住 村岡 孝司 様)	
	・ 夢のせて 豊かな未来へ みんなが主役	(宮崎県在住 和田かずこ 様)	
	・ 上越の 未来にはばたく 新幹線	(上越市在住 太田 剛 様)	
	・ みんなの「上越・妙高物語(あらたなストーリー)」始動!	(妙高市在住 上田 千隼 様)	

総勢202作品:117名 / 上越市内82、妙高市内10、その他県内5、県外18(岩手・山形・東京・埼玉・神奈川・長野・愛知・静岡・兵庫・滋賀・宮崎)、不明2

**実施時期** 公募期間 平成23年1月15日～2月15日  
 選考委員会 2月21日(月) / 上越商工会議所:2F:中会議室  
 授賞式 3月25日(金) / 上越商工会議所:3F:大ホール

**実施主体** 上越市新幹線まちづくり推進連携会議設立準備会  
 新幹線開業対策活性化実行委員会(上越商工会議所、同青年部)

**後援団体** 新潟県上越地域振興局、上越市、妙高市  
 新井商工会議所、上越市商工会連絡協議会、妙高商工会、妙高原商工会  
 (社)上越観光コンベンション協会、(社)上妙高市観光協会、えちご上越農業協同組合

**事業効果** 総勢202作品、117名(うち県外18名)の応募があったことから、北陸新幹線の開業に向けた機運醸成を図ることが出来た。今後は、この統一スローガンを活かした取組を充実させ、広く上越地域で使用していきたい。



④スローガン  
デザイン  
 ⑤授賞式  
 ⑥授賞式  
 (中央が最優秀賞の松野氏)

北陸新幹線開業  
上越地域の統一スローガン

